

読者アンケートにご協力ください



キリトリ

※④希望者は希望日も書き加える

希望プレゼント番号 () /

- ① 「いちよう並木」をどの程度お読みになっていますか？
ア. 毎号読んでいる イ. ときどき読んでいる ウ. 今回が初めて
- ② 今回の入手場所はどこですか？ 施設名・駅名などをお書きください。
()
- ③ 表紙及び誌面のデザインや印象はどうですか？
ア. よい イ. ぶつう ウ. わるい
- ④ ジャンル別索引(もくじ)は使いやすいですか？
ア. 使いやすい イ. ぶつう ウ. 使いにくい
- ⑤ 講座情報などは、分かりやすいですか？
ア. 分かりやすい イ. ぶつう ウ. 分かりにくい
- ⑥ 「いちよう並木」で掲載されている記事で、お好きな記事がありますか？
ア. おおさかKEYワード(P3) イ. ミュージアムトピックス(P16、17)
ウ. 講座・イベント情報 エ. 学芸員のおススメコレクション(P17)
オ. おおさか歴史探訪(P30) カ. オムリン瓦版(P29)
キ. その他() ク. 特にない
- ⑦ 「いちようネット(大阪市生涯学習情報提供システム)」をご存じですか？
ア. 使ったことがある イ. 知っているが使ったことはない ウ. 知らない
- ⑧ 今後の発行・編集の参考とさせていただきますのでご意見をお聞かせください。
例) 今後「いちよう並木」で取り上げてほしい施設など
()

● 住所(〒 -)

● 名前 ● 年齢 代

キリトリ

☆☆☆プレゼント☆☆☆

お答えいただいた方の中から、

- ① 天王寺動物園(P16~17参照)クリアファイルとタオルのセットを5人に、
- ② キッズプラザ大阪(P18~19参照)招待券を5組10人に
- ③ 第24回能楽若手研究会大阪公演つぼみから花へ若手能1月31日(土)公演(P27参照)招待券を2組4人にプレゼントします。

希望のプレゼント番号と、左記のアンケート、住所、名前、年齢を記入し切り取ってハガキに貼り付けの上、郵送でお送りください。

締切 ①~③ 12/24(水) 必着

(読者プレゼント当選者の発表は発送をもってかえます)

宛先 〒530-0001
大阪市北区梅田1-2-2-500
総合生涯学習センター
「いちよう並木」読者アンケート係

※応募に際し取得した個人情報は、当該プレゼントの発送以外には利用しません。なお、いただきましたご意見等につきましては、無記名の情報として、今後の「いちよう並木」編集の参考とさせていただきます。



おおさか歴史探訪 86

大阪の史蹟や歴史資料を毎号連続でご紹介します。

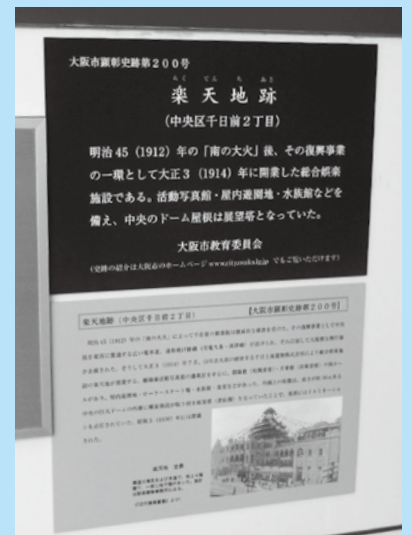
楽天地跡 —大阪人が愛したイルミネーション—

年末が近づいてくると、さまざまなイルミネーションが街に華やぎを与えてくれます。大阪のイルミネーションといえば、明治10(1877)年、明治天皇が造幣局へ行幸した際に泉布観のバルコニーに設置されたものが古い例といえます。この時はまだガス灯でした。明治36(1903)年、現在の天王寺公園の場所を中心に開催された第5回内国勧業博覧会、そして、その跡地に明治45(1912)年につくられたルナパークと初代通天閣にも大阪人を魅了したイルミネーションがありました。

今回紹介する千日前の楽天地もイルミネーションで知られた名所でした。この建物は明治45年1月の「南の大火」後、その復興事業の一環として建設されたもので、劇場・屋内遊園地・水族館などを備えた総合娯楽施設でした。設計者は初代通天閣と同じ設楽貞夫で、大正3(1914)年7月に開業しました。地上4階建ての西洋宮殿風の建物の上に巨大なドームが載り、驚くことにそのドームの外側に螺旋階段を取り付けて展望塔としていました。このドーム状の展望塔は「登仙閣」と呼ばれ、高さが約36mあり、夜になるとドームをはじめ建物全体にイルミネーションが灯りました。その輝きは千日前の夜空を照らし、被災した人々のこころも温かく照らしたことでしよう。

今、楽天地の跡地は大きなショッピングビルとなり、その入口に顕彰プレートが取り付けられています。

(大阪市教育委員会 文化財保護担当)



楽天地の史蹟顕彰プレート